



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社ワンキャリア 上場取引所 東
コード番号 4377 URL <https://onecareer.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員CEO (氏名) 宮下 尚之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 木村 智明 TEL 03 (6416) 4088
定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年3月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（当社ホームページに決算説明動画を掲載予定）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	3,970	39.8	996	60.9	997	60.3	694	55.7
2022年12月期	2,839	45.5	619	46.6	622	58.1	446	66.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	120.24	113.72	26.0	26.6	25.1
2022年12月期	77.44	73.40	21.5	20.5	21.8

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 -百万円 2022年12月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	4,190	3,056	72.9	520.11
2022年12月期	3,316	2,295	69.2	398.40

(参考) 自己資本 2023年12月期 3,056百万円 2022年12月期 2,295百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	916	△362	△25	3,186
2022年12月期	664	△125	△112	2,657

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年12月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,558	40.0	1,222	22.8	1,222	22.6	857	23.5	145.94

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「3. 財務諸表及び主な注記 (5) 財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年12月期	5,876,240株	2022年12月期	5,760,600株
2023年12月期	226株	2022年12月期	126株
2023年12月期	5,776,152株	2022年12月期	5,760,513株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類へ移行し、経済社会活動を後押しする形になりました。しかしながら、金融資本市場の変動、物価高騰など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

人材採用領域においては、有効求人倍率（季節調整値）は2023年12月には1.27倍となり、人材需要は継続して堅調な回復を見せております。また新型コロナウイルス感染症の影響で増えたオンラインでの採用活動が、企業の採用プロセスとして定着したことにより、企業の採用DXへの需要は堅調に推移しております。また、大学での授業をオフラインで実施することが基本となり、部活動やサークル活動といった課外活動がコロナ禍前のように活気を取り戻しつつあるなど、大学生を取り巻く環境に変化も起きています。

このような環境の中、当社は積極的な法人向けの広告宣伝活動等で新規取引先との接点を増やし、求人掲載サービスや動画配信サービスの販売に繋がりました。さらに前事業年度からは、ワンキャリアクラウドシリーズのスカウトサービスをリリースし、販売パートナーの募集を開始するなど、新規取引先の開拓に注力しております。

当事業年度において会員数は1,580千人（前期比309千人増）、法人取引累計社数は2,903社（前期比1,050社増）となりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は3,970,292千円（前期比39.8%増）、営業利益996,039千円（前期比60.9%増）、経常利益997,355千円（前期比60.3%増）、当期純利益694,540千円（前期比55.7%増）となりました。

なお、当社はキャリアデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(総資産)

当事業年度末における総資産は4,190,004千円となり、前事業年度末に比べ873,793千円増加しました。

(流動資産)

当事業年度末における流動資産は3,434,966千円となり、前事業年度末に比べ607,366千円増加しました。これは主に現金及び預金528,787千円の増加、売掛金55,947千円の増加によるものであります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産は755,038千円となり、前事業年度末に比べ266,426千円増加しました。これは主にソフトウェア仮勘定111,708千円の減少の一方で、ソフトウェア178,694千円の増加、建物72,648千円の増加、敷金及び保証金70,474千円の増加によるものであります。

(負債合計)

当事業年度末における負債合計は1,133,812千円となり、前事業年度末に比べ112,602千円増加しました。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債は1,133,812千円となり、前事業年度末に比べ251,446千円増加しました。これは主に未払金33,537千円の減少があった一方で、契約負債150,490千円の増加、短期借入金100,000千円の増加によるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債はありません。これは返済に伴う長期借入金138,844千円の減少によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は3,056,191千円となり、前事業年度末に比べ761,190千円増加しました。これは主に当期純利益の計上による利益剰余金694,540千円の増加、ストックオプションの行使による新株の発行及び、譲渡制限付株式報酬としての新株の発行による資本金並びに資本剰余金66,635千円の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて、528,787千円増加し、3,186,669千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は916,972千円（前事業年度は664,086千円の収入）となりました。これは主に、法人税等の支払額239,591千円、売上債権の増加額55,947千円があった一方で、税引前当期純利益992,361千円、契約負債の増加額150,490千円、減価償却費84,862千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は362,188千円（前事業年度は125,217千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出128,910千円、有形固定資産の取得による支出93,914千円、敷金及び保証金の差入による支出75,303千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は25,996千円（前事業年度は112,415千円の支出）となりました。これは主に、短期借入れによる収入100,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出171,004千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2024年12月期の業績予想につきましては、売上高は採用DX支援サービスの安定成長により、5,558,408千円（前期比40.0%増）を予想しております。営業利益は採用DX支援サービスの売上総利益の増加により、1,222,849千円の利益（前期比22.8%増）を予想しております。また、経常利益は1,222,269千円の利益（前期比22.6%増）、当期純利益は857,516千円の利益（前期比23.5%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,657,882	3,186,669
売掛金	110,515	166,463
棚卸資産	921	90
前渡金	11,247	18,493
前払費用	47,028	60,625
その他	3	2,622
流動資産合計	2,827,599	3,434,966
固定資産		
有形固定資産		
建物	88,795	161,443
減価償却累計額	△16,487	△27,873
建物(純額)	72,307	133,570
工具、器具及び備品	23,369	44,876
減価償却累計額	△7,052	△18,604
工具、器具及び備品(純額)	16,316	26,271
有形固定資産合計	88,624	159,841
無形固定資産		
ソフトウェア	96,144	274,839
ソフトウェア仮勘定	117,437	5,729
無形固定資産合計	213,582	280,568
投資その他の資産		
投資有価証券	8,993	67,624
長期前払費用	—	1,001
繰延税金資産	51,413	49,530
敷金及び保証金	125,997	196,471
投資その他の資産合計	186,404	314,627
固定資産合計	488,611	755,038
資産合計	3,316,210	4,190,004

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	58,075	41,607
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	32,160	—
未払金	177,736	144,198
未払費用	26,713	33,500
未払法人税等	136,472	192,827
契約負債	356,158	506,648
預り金	10,860	16,334
賞与引当金	11,080	7,815
その他	73,108	90,880
流動負債合計	882,365	1,133,812
固定負債		
長期借入金	138,844	—
固定負債合計	138,844	—
負債合計	1,021,209	1,133,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	43,318
資本剰余金		
資本準備金	731,240	764,558
その他資本剰余金	722,240	722,240
資本剰余金合計	1,453,480	1,486,798
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	831,880	1,526,421
利益剰余金合計	831,880	1,526,421
自己株式	△361	△361
株主資本合計	2,295,000	3,056,176
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	15
評価・換算差額等合計	—	15
純資産合計	2,295,000	3,056,191
負債純資産合計	3,316,210	4,190,004

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,839,721	3,970,292
売上原価	605,087	703,507
売上総利益	2,234,633	3,266,784
販売費及び一般管理費	1,615,630	2,270,745
営業利益	619,002	996,039
営業外収益		
雑収入	3,207	2,260
その他	490	90
営業外収益合計	3,697	2,350
営業外費用		
支払利息	483	532
投資事業組合運用損	—	417
為替差損	73	74
その他	9	9
営業外費用合計	567	1,034
経常利益	622,133	997,355
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4,993
特別損失合計	—	4,993
税引前当期純利益	622,133	992,361
法人税、住民税及び事業税	206,238	295,946
法人税等調整額	△30,204	1,874
法人税等合計	176,033	297,820
当期純利益	446,099	694,540

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	732,240	731,240	—	731,240	385,781	385,781	△106	1,849,157	
当期変動額									
新株の発行 (新株予約 権の行使)	—	—	—	—	—	—	—	—	
新株の発行 (譲渡制限 付株式報 酬)	—	—	—	—	—	—	—	—	
減資	△722,240	—	722,240	722,240	—	—	—	—	
当期純利益	—	—	—	—	446,099	446,099	—	446,099	
自己株式の 取得	—	—	—	—	—	—	△255	△255	
株主資本以 外の項目の 当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	
当期変動額 合計	△722,240	—	722,240	722,240	446,099	446,099	△255	445,843	
当期末残高	10,000	731,240	722,240	1,453,480	831,880	831,880	△361	2,295,000	

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	—	—	1,849,157
当期変動額			
新株の発行 (新株予約 権の行使)	—	—	—
新株の発行 (譲渡制限 付株式報 酬)	—	—	—
減資	—	—	—
当期純利益	—	—	446,099
自己株式の 取得	—	—	△255
株主資本以 外の項目の 当期変動額 (純額)	—	—	—
当期変動額 合計	—	—	445,843
当期末残高	—	—	2,295,000

当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	10,000	731,240	722,240	1,453,480	831,880	831,880	△361	2,295,000	
当期変動額									
新株の発行 (新株予約 権の行使)	22,504	22,504	—	22,504	—	—	—	45,008	
新株の発行 (譲渡制限 付株式報 酬)	10,813	10,813	—	10,813	—	—	—	21,627	
減資	—	—	—	—	—	—	—	—	
当期純利益	—	—	—	—	694,540	694,540	—	694,540	
自己株式の 取得	—	—	—	—	—	—	—	—	
株主資本以 外の項目の 当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	
当期変動額 合計	33,317	33,317	—	33,317	694,540	694,540	—	761,175	
当期末残高	43,318	764,558	722,240	1,486,798	1,526,421	1,526,421	△361	3,056,176	

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	—	—	2,295,000
当期変動額			
新株の発行 (新株予約 権の行使)	—	—	45,008
新株の発行 (譲渡制限 付株式報 酬)	—	—	21,627
減資	—	—	—
当期純利益	—	—	694,540
自己株式の 取得	—	—	—
株主資本以 外の項目の 当期変動額 (純額)	15	15	15
当期変動額 合計	15	15	761,190
当期末残高	15	15	3,056,191

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	622,133	992,361
減価償却費	41,100	84,862
支払利息	483	532
株式報酬費用	—	13,316
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	4,993
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	417
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,324	△55,947
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△870	830
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,492	△16,468
契約負債の増減額 (△は減少)	145,577	150,490
前渡金の増減額 (△は増加)	△9,598	△7,246
前払費用の増減額 (△は増加)	△10,267	△6,229
未払金の増減額 (△は減少)	79,382	△33,513
未払費用の増減額 (△は減少)	9,154	6,812
預り金の増減額 (△は減少)	△4,485	5,473
その他	16,061	16,493
小計	864,853	1,157,180
利息及び配当金の受取額	2	0
利息の支払額	△396	△616
法人税等の支払額	△200,372	△239,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	664,086	916,972
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,723	△93,914
無形固定資産の取得による支出	△98,000	△128,910
投資有価証券の取得による支出	△8,993	△64,060
敷金及び保証金の差入による支出	—	△75,303
その他	2,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,217	△362,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△112,160	△171,004
自己株式の取得による支出	△255	—
ストックオプションの行使による収入	—	45,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	△112,415	△25,996
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	426,452	528,787
現金及び現金同等物の期首残高	2,231,429	2,657,882
現金及び現金同等物の期末残高	2,657,882	3,186,669

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準の適用が財務諸表に与える影響はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、キャリアデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	398.40円	520.11円
1株当たり当期純利益	77.44円	120.24円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	73.40円	113.72円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益（千円）	446,099	694,540
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	446,099	694,540
普通株式の期中平均株式数（株）	5,760,513	5,776,152
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	317,280	331,087
（うち新株予約権（株））	(317,280)	(331,087)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。